説明会:オンライン授業の学生への通知方法

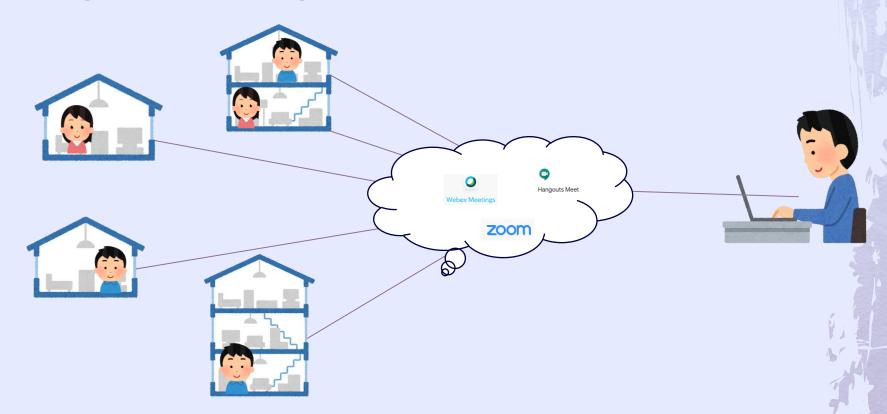
情報基盤センター田浦健次朗

本日の会議

- ◆ 第一部:説明編
 - ◆ 学生へのオンライン授業情報の周知の仕方
 - ◆ 注:今日は「授業をどうやるか」の話ではなく
 - ◆ それは明日(3/27) またあります 10:00~
- ◆ 第二部:質疑・課題共有・検討編
- ◆ (学内向けに配信するため)説明会の内容を 録画させていただきます
- ◆前2回の説明会も配信し(て)ます
 - ◆ 3/13 授業のオンライン化を念頭に置いたTV会議 ツールと使い方説明会
 - ◆ 3/19オンライン基礎講座 Zoom の使い方

今日の目的

◆ オンラインで授業を行う先生がその情報 (会議室URL) をどう学生に伝えるか?



TV会議の復習

- ◆ 開催者が会議を作ると以下のような文字 列(URL) が作られる
 - 例: https://zoom.us/j/631442133
- ◆ それを「なんとかして」参加者に知らせる(手段はなんでもよい)
 - ◆ メール、LINE
 - ◆郵便(そんな人はいませんが)
 - ◆ 電話で読み上げ(そんな人はいませんが)

例えば知り合いとの会議なら

- ◆メールで送ればよい
- ◆知り合い:メールアドレスを知っている



Kenjiro Taura <tau@eidos.ic.i.u-tokyo.ac.jp>

To tamatsukuri.junji@mail.u-tokyo.ac.jp, sakaguchi, utelecon 🔻

6分後に

TV会議のURL

https://meet.google.com/qgw-oimk-frj

2020年3月25日(水) 18:00 tamatsukuri.junji@mail.u-tokyo.ac.jp

...

授業の場合

- ◆問題「誰に送ればいいかもわからない」
- →解
 - ◆ 教員が「約束の場所」にURLを書く
 - ◆ 学生も「約束の場所」からURLを読む



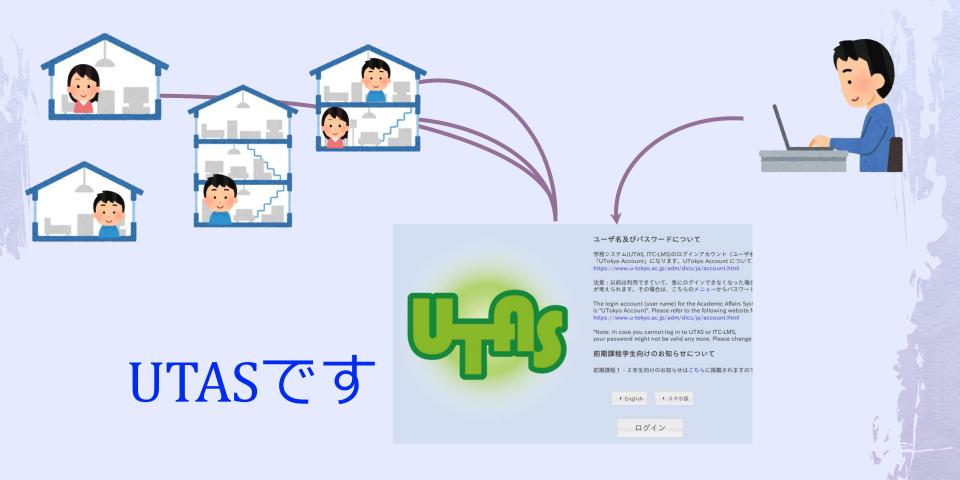




「TV会議特論」

https://zoom.us/j/631442133 約束の場所

「約束の場所」とは…



UTAS

- ◆ 学務システム
 - ◆多くの教員にとっては「シラバス登録」「成 績入力」
 - ◆ 学生にとっては「履修科目の選択、登録、成 績確認」
- ◆ このたび、科目のシラバスページに「オ ンライン授業URL」を追加
- ◆ 2020年度向け緊急措置として学期中の更 新も可能にした

以降の流れ

- ◆ 基本編
 - ◆ 教員(またはその代理)が行うこと
 - ◆ 学生が行うこと
 - ◆部局、学科・専攻:教員への周知のお願い
 - ◆ 部局、学科・専攻:学生への周知のお願い

以降の流れ

- ◆ 基本編
 - ◆ 教員(またはその代理)が行うこと
 - ◆ 学生が行うこと
 - ◆部局、学科・専攻:教員への周知のお願い
 - ◆ 部局、学科・専攻:学生への周知のお願い

教員(またはその代理)が行うこと

- ◆担当講義のシラバス「詳細情報」の一番 下「オンライン授業URL」にTV会議への URLを記入
- ◆ 動画 https://youtu.be/rlHrutdrjbo

以降の流れ

- ◆ 基本編
 - ◆ 教員(またはその代理)が行うこと
 - ◆ 学生が行うこと
 - ◆ 部局、学科・専攻:教員への周知のお願い
 - ◆ 部局、学科・専攻:学生への周知のお願い

学生の授業参加

- ◆ UTASの「履修」:自分が履修またはお気 に入り登録している講義の一覧表示
- ◆ そこから各授業のシラバスへ行く
- https://youtu.be/J9dnXmFiIcI
- ◆注意:オンライン授業のURLが学期途中で かわるかもしれません!!
 - ◆ 毎回UTASへアクセスしてください!!

本方式の成績

項目	基準	評価
低障壁	極力すでに知っている・使っている(はずの)仕組みを使う	優
安全性	部外者がアクセスできない	優
利便性	登録も閲覧も便利にできる	可

今回やむなくここに目をつぶっている 学生は毎回UTASメニュー階層をたどり、URLを取得 最新の自分用URL一覧でもあれば便利なのだがそれを授業開始までに完成は困難

FAQと思われる点

- ◆ Q: 教員は毎週URLを生成 {しないといけ ない・できる}のか?
- ◆ A :
 - ◆ 同じURLを使いまわせます(カレンダー&スケジュール機能)。やり方はポータルに掲載 (この後)
 - ◆ 毎週URLを生成(つまり更新)してもよい
- ◆ 学生は、「URLが変わる場合に備え、毎回 UTASからURLを取得してください」

以降の流れ

- ◆ 基本編
 - ◆ 教員(またはその代理)が行うこと
 - ◆ 学生が行うこと
 - ◆部局、学科・専攻:教員への周知のお願い
 - ◆ 部局、学科・専攻:学生への周知のお願い

教員への周知のお願い

- ◆ 主に教務担当教員や技術職員へのお願い
- ◆ 授業を担当する教員にやり方を周知、理解してもらってください
- ◆ 本スライドも適宜参照下さい
- ◆ ポータル <u>https://utelecon.github.io/</u> も参照 ください
- ◆ 質問: <u>utelecon-questions-group@g.ecc.utokyo.ac.jp</u> (QAフォーラム)
- ◆ 内輪の質問: <u>utelecon@googlegroups.com</u> (コアメンバー)

以降の流れ

- ◆ 基本編
 - ◆ 教員(またはその代理)が行うこと
 - ◆ 学生が行うこと
 - ◆ 部局、学科・専攻:教員への周知のお願い
 - ◆ 部局、学科・専攻:学生への周知のお願い

学生への周知のお願い

- ◆まず「内容」に関して
 - ◆ https://utelecon.github.io/oc/ に準備に必要な情報をまとめていることを周知してください
 - ◆ 今日のURL通知方法もこの後早急にアップします
 - ◆学科・専攻ごとに掲示板など作成済みがあればリンクを張ります(フォームを作ります)

通知内容要約

- UTokyo Account
- UTAS, ITC-LMS
- ◆ Office 365, G Suite for Education (ECCSクラウドメール)
- ◆ TV会議
- ◆ それらがちゃんと動いているかのチェック環境(後述)

学生への周知 (重大事項)

- ◆ 4月から本学の学生になるすべての学生に 漏らさず周知して下さい
 - ◆新大学1年生
 - ◆新大学院生(修士・博士)
 - ◆ともかく4月から貴学科や専攻の学生全員 にどう連絡を取れるのかを注意深く確認して ください
 - ◆ 学科・専攻ごとに微妙に違う仕組みがあると 予想

注意

- ◆ UTASで連絡取れるのでは?-> 取れません
 - ◆ 登録メールアドレスが古い人
 - ◆ まだ東大にいない人(新大学院生など)
 - ◆ なお、新大学1年生には通知済み
- ◆ 一度集めてガイダンスで言えばいいのでは?
 - ◆ それも不可能になることに供える必要がある
 - ◆ 準備をさせるタイミングとしては遅い
 - それでもどうやって連絡するのか?
 - これまでなぜ初日のガイダンスに彼らはちゃんと やってきたのだろうかと振り返って考えてみてく ださい(つまり連絡チャネルはあるはず)

UTokyo Accountの前倒し発行

- ◆ 通常すべては新年度4/1に始まる
 - UTokyo Account, UTAS
- ◆準備のためにはそれでは遅い
 - ◆ 今前倒し発行ができるかを詳細調査中
 - ◆ 近日中にアナウンス予定(部局教務の方よろしくお願いします)

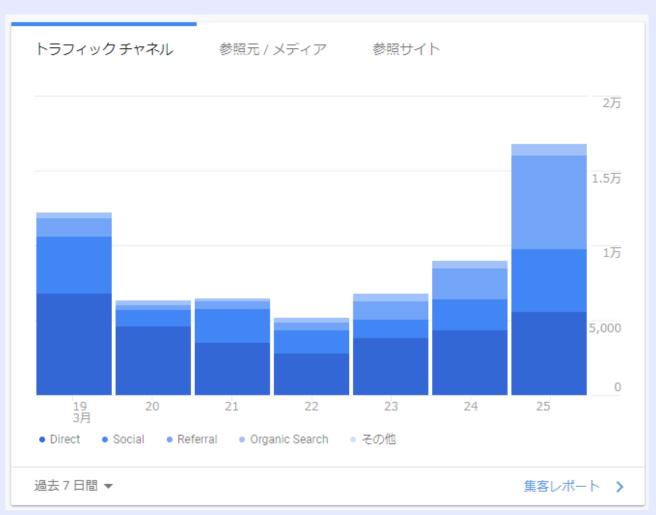
現状について

- ◆ すでに学生は動いている
- ◆協力の輪が広がっている
- ◆ 学生からの自発的協力が始まっている
- ◆ 大学間協力・連携も始まっている

すでに学生は動いている

- ◆ 新大学一年生には3/19の合格者に対する 通知に URL https://utelecon.github.io/oc/ を含めている
- ◆ Google Spreadsheet, Excel Onlineへたどり 着く学生の数が心の支え
- ◆ 昨日「常時入室可能Zoom会議」を開設

現状 (訪問者数)

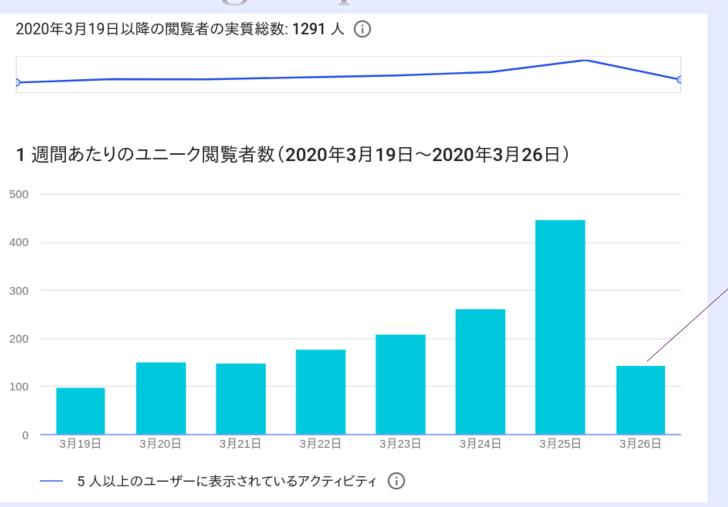


ページごとの訪問数

ユーザーが訪れているページは?

ページ	ページビュー ペー 数	ジの価値
/oc/	57,835	\$0.00
/	37,561	\$0.00
/zoom/	13,401	\$0.00
/zoom/create_account	6,892	\$0.00
/events/2020-03-26/	5,425	\$0.00
/events/2020-03-19/	5,048	\$0.00
/zoom/join	4,569	\$0.00
/lms_students/	4,482	\$0.00
/events/2020-03-13/	2,818	\$0.00
/zoom/create_account.html	2,370	\$0.00
過去7日間▼	ページレז	\ - ト ⟩

Google Spreadsheet到達数



本日14:00

協力の輪が広がっている

- ◆ 初期メンバー:基盤センター、大総センター、教養学部(初年次部門)
- ◆ 工学系(教員執筆資料提供)
- ◆経営企画部国際戦略課(英訳提)
- ◆ 学生(次ページ)

学生からの協力

- → ポータルページ執筆に協力したいと言ってきてくれた学生
- ◆ QAフォーラムへの技術的質問への返答をしてくれる 学生
- ◆ 現在はひとえに「受け入れ側」「組織化」の準備ができていない(指示なしで動いてくれることは非常にありがたい)
- ◆ 部局でTAを組織化しているところは進めていただく のでよい(私見)
- ◆ 「他部局のヘルプ」も可能な形を作る必要がある
- ◆ 難しい撮影や接続トラブルの「現場対応」を学生に 丸投げしてはならない(私見)

大学間連携も始まっている

- ◆ 3/24 7大学+NII 「大学の情報環境の在り 方検討会」
- ◆ 3/26 「4月からの大学等遠隔授業に関する 取組状況共有サイバーシンポジウム」